

発表事項

- 1 令和7事業年度後期高齢者医療特別会計予算、事業計画変更
- 2 令和8事業年度社会保険診療報酬支払基金事業計画
- 3 令和8事業年度審査支払会計収入支出予算
- 4 令和8事業年度保健医療情報会計収入支出予算
- 5 自動遷移ツール事案の再発防止策の進捗状況
- 6 令和7年12月審査分の審査状況
- 7 令和8年1月審査分の特別審査委員会審査状況

原審査受付件数【速報値】

令和8年1月審査分

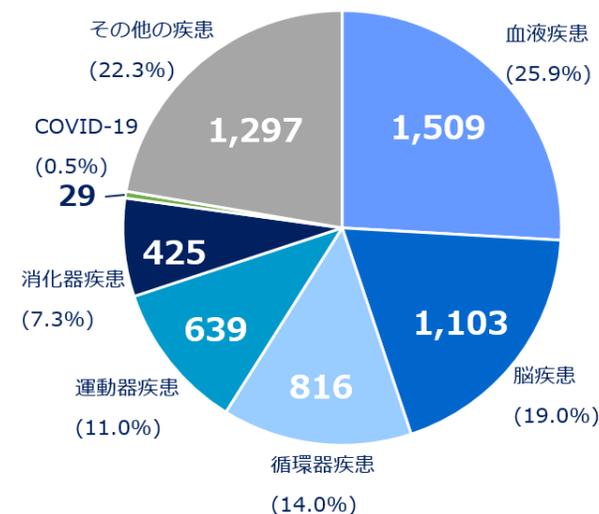
- 全体の受付件数は6,080件
 - － 拡大分である特定機能病院における35万点～38万点未満の医科入院レセプトは405件（前月から28件増加）
 - － 対象外とされた医科入院外はなし
（入院外レセプトは月遅れ請求（改正前の令和4年9月診療 以前）分であり、今後漸減、無くなる予定）
- 医科入院（38万点以上）レセプトの対前年同月伸び率は+7.1%
（高額薬剤の新規保険収載及び適応疾患の追加の影響等により、原審査受付件数が増加）
- 歯科レセプトは少数であり審査月による変動幅が大きい
- COVID-19は令和3年11月審査以降漸減している
（11月 27件→12月 33件→1月 29件）

受付件数

	区分	件数		対前年 同月伸び率
合計		6,080件	+	7.0%
医科	入院（38万点以上）	5,413件	+	7.1%
	入院（改正 拡大分）	405件	▲	3.6%
	入院外	0件	—	
歯科		262件	+	27.2%

医科（入院）の内訳

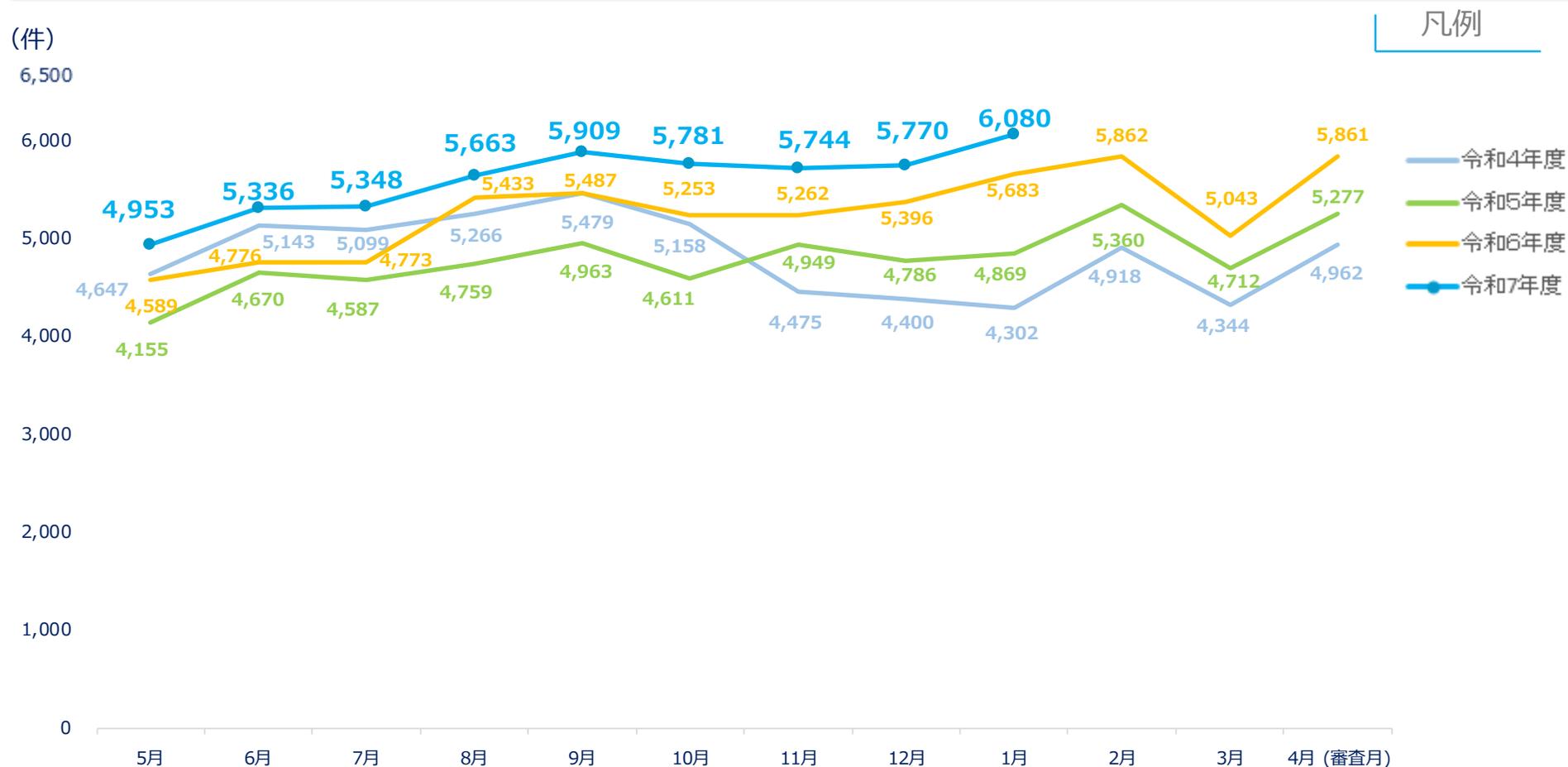
単位：件 （ ）内は構成割合



(参考) 原審査受付件数の推移【速報値】

令和8年1月審査分

- 令和4年10月診療以降の改正・拡大分を含めた総件数は6,080件
- 前月から310件増加



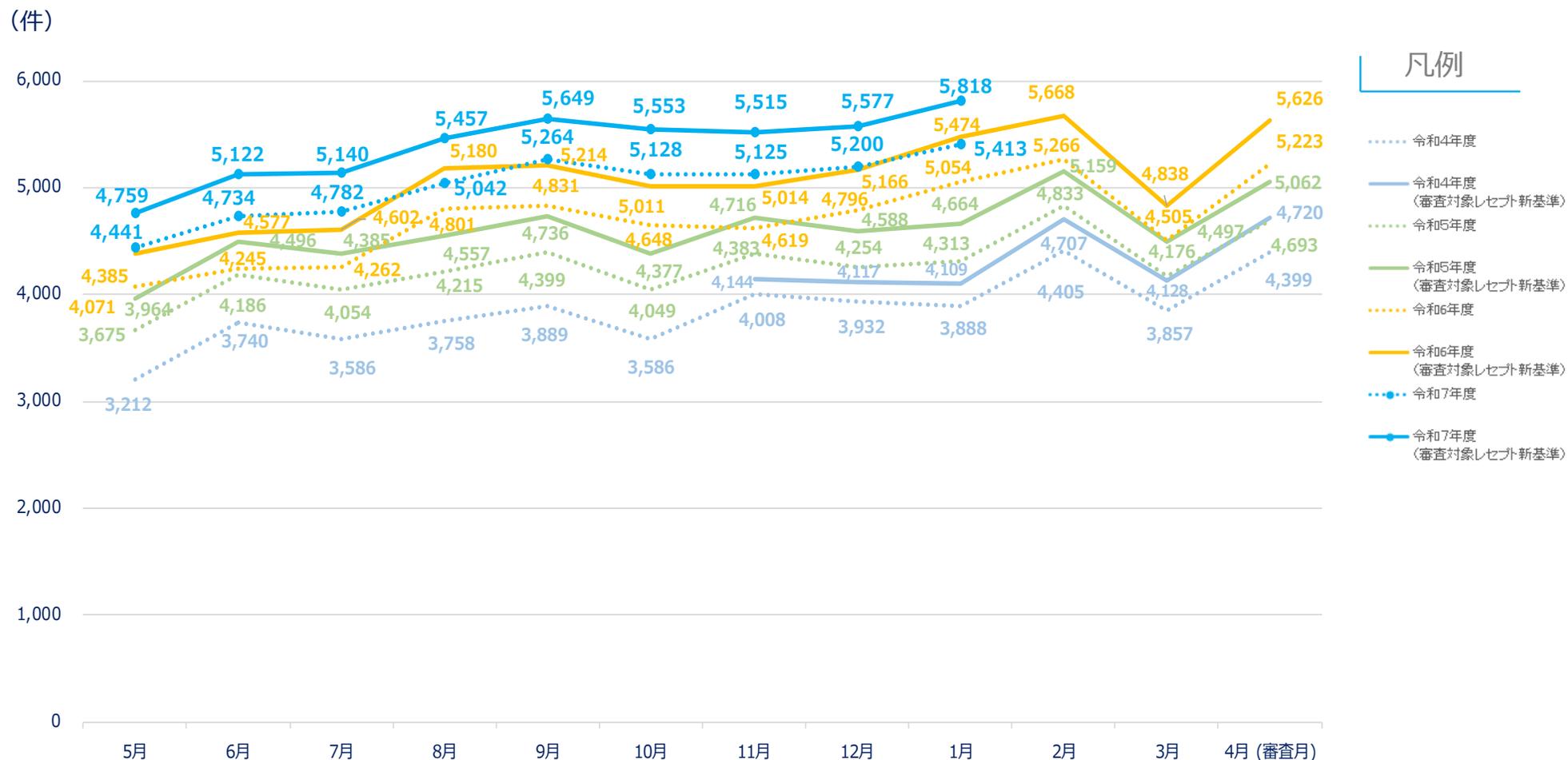
※ 令和4年10月診療分から審査対象レセプトが改正

- ・ 医科については、「38万点以上のレセプト」から「入院に係るレセプトのうち合計点数が38万点（特定機能病院にあっては35万点）以上のもの」に拡大
- ・ 漢方レセプト等の医科入院外レセプトは廃止

(参考) 原審査受付件数 (医科入院) の推移【速報値】

令和8年1月審査分

- 令和4年10月診療以降の改正・拡大分を含めた総件数は5,818件
- 前月から241件増加 (主に運動器疾患の件数が増加)



※ 令和4年10月診療分以降の審査対象レセプトの改正を踏まえ、医科入院分に限定した件数推移 (グラフ) としている。

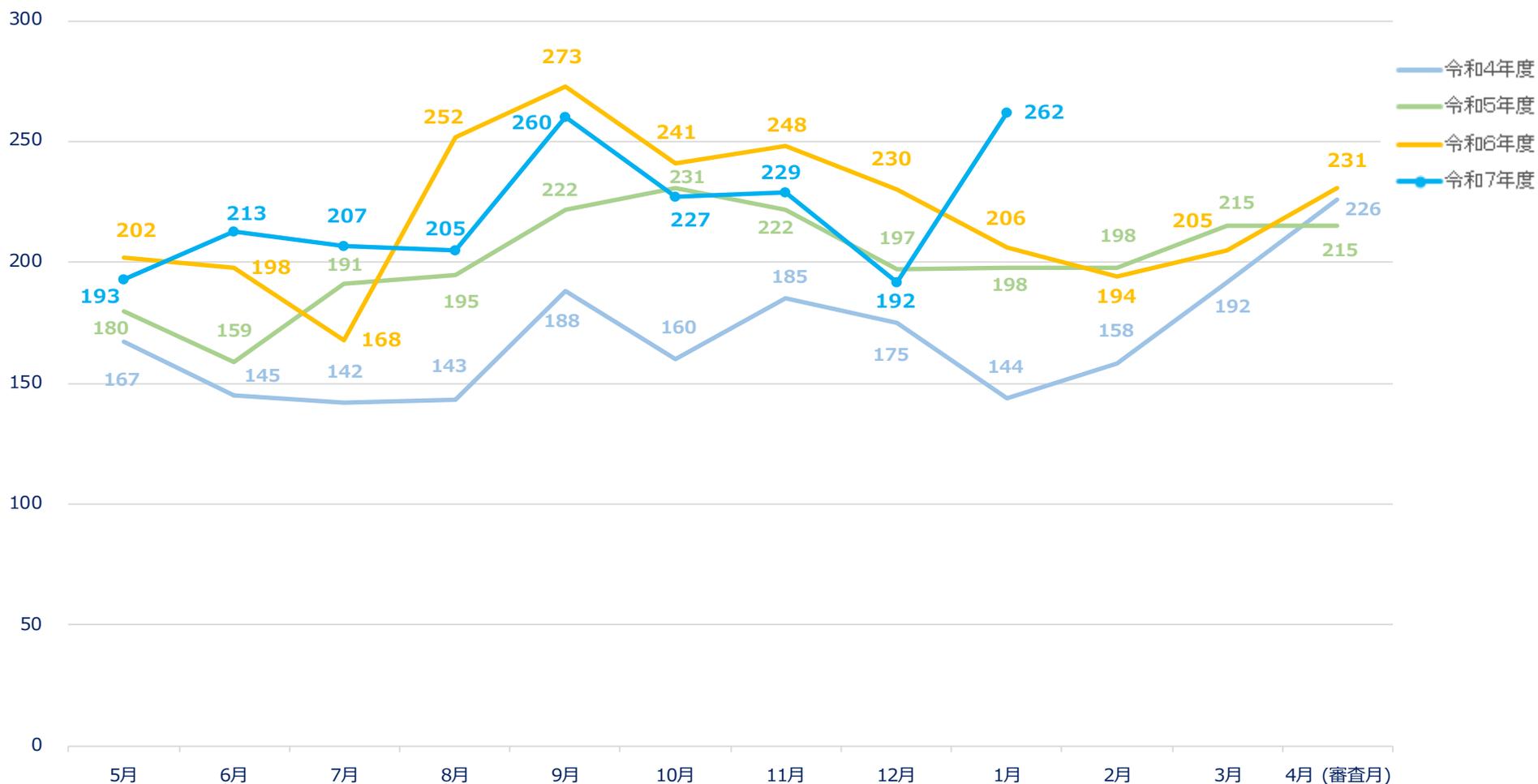
(参考) 原審査受付件数 (歯科) の推移【速報値】

令和8年1月審査分

- 前月から70件増加（主に顎変形症の件数が増加）

(件)

凡例



- 請求点数は31億1,409万点、査定点数は3,592万点

審査状況

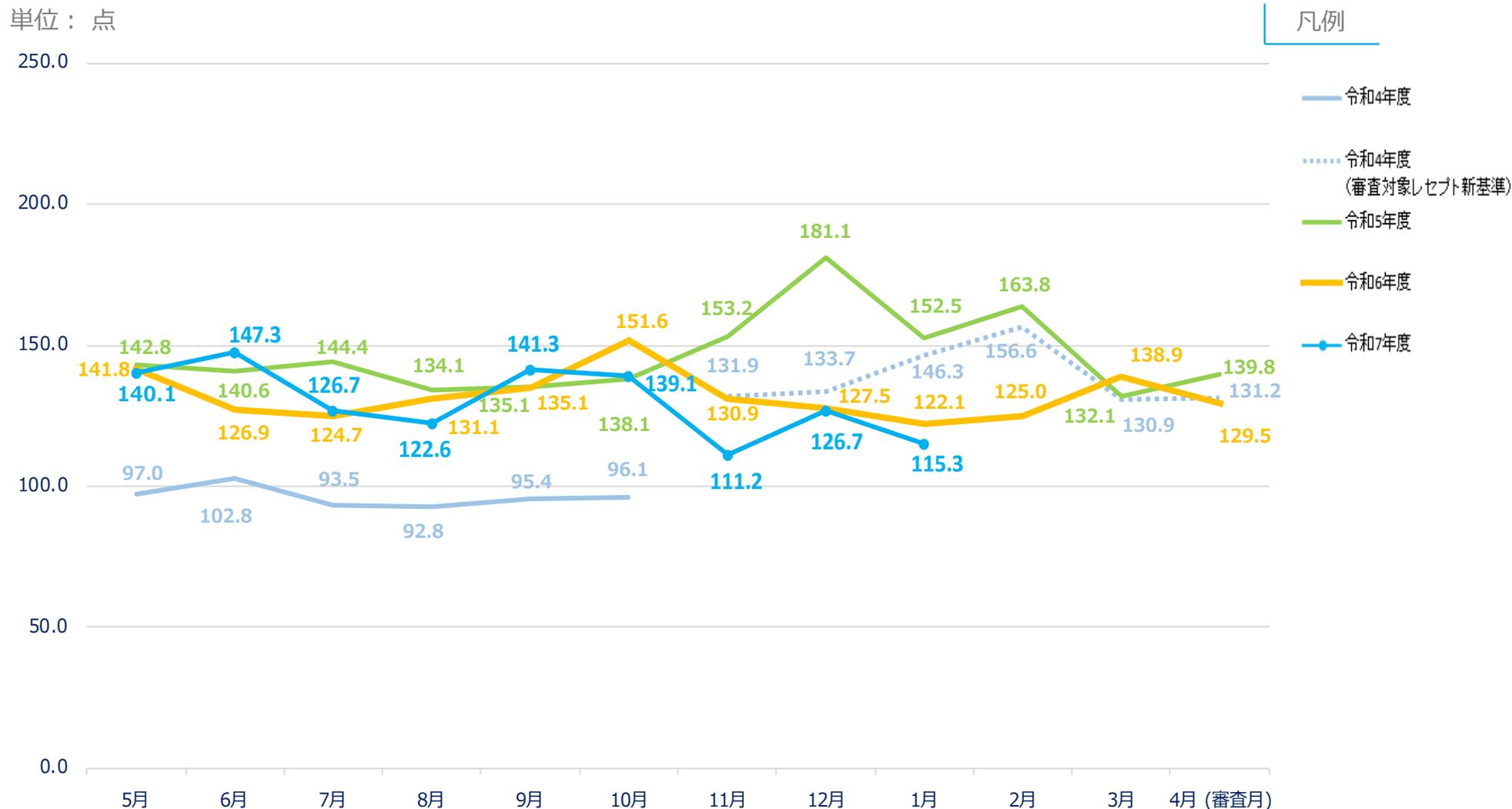
	点数
請求点数 ※	31億1,409万点
査定点数	3,592万点
請求1万点当たり査定点数 (査定点数/請求点数×10,000)	
合計	115.3点
医科	115.3点
歯科	116.4点

※ 請求点数は受付したレセプトの総点数から返戻分の点数を除外した点数である。

(参考) 原審査分 (請求1万点当たり査定点数の推移) 【速報値】

令和8年1月審査分

- 当月の請求1万点当たり査定点数は115.3点
- 前月から11.4点減少



- 保険者再審査の処理件数は2,113件、査定件数は177件、査定点数は133万点
- 医療機関再審査の処理件数は246件、復活件数は10件、復活点数は20万点

保険者再審査

	件数		点数
処理件数	2,113 件		
査定件数	177 件	査定点数	1,331,951 点
		原審査請求1万点当たりの査定点数	4.6 点

医療機関再審査

	件数		点数
処理件数	246 件		
復活件数	10 件	復活点数	199,287 点
		原審査請求1万点当たりの復活点数	0.7 点

- ※ 原審査請求1万点当たり査定点数及び復活点数は、4か月～6か月前平均原審査請求点数に対するものである。
- ※ 令和4年10月1日付け審査対象レセプトの改正が行われ、一部対象の拡大に併せ入院外レセプトが対象外とされた。

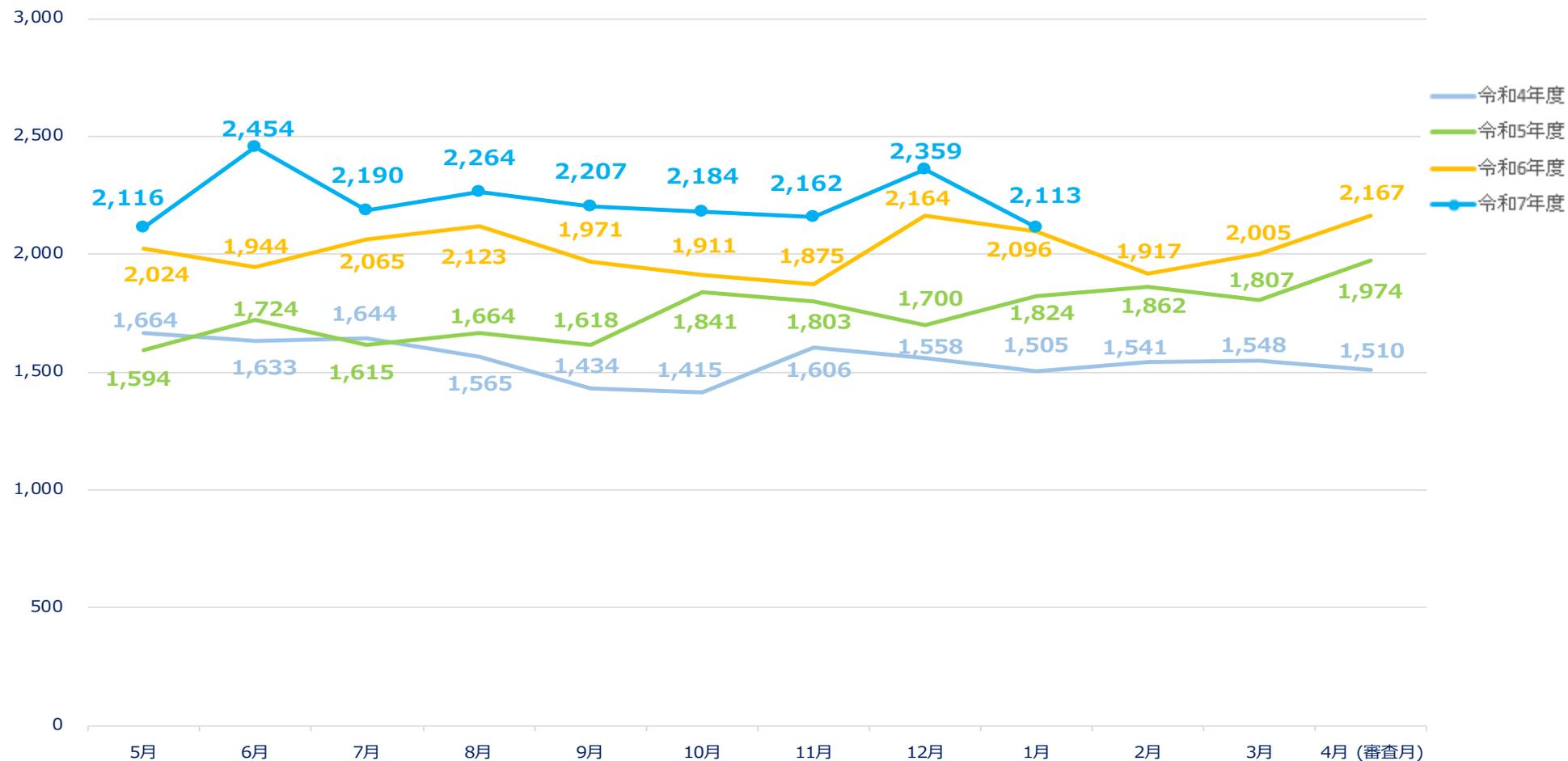
(参考) 保険者再審査処理件数の推移【速報値】

令和8年1月審査分

- 前月と比べて246件減少

単位：件

凡例



- 前月から1.6点増加

単位：点

15.0

10.0

5.0

0.0

凡例

— 令和4年度
— 令和5年度
— 令和6年度
● 令和7年度

